



「教え子 戦場に送らない」

安保法案反対 元教員ら集会

「戦争法案反対・教え子を再び戦場におくらない！」
退職教職員アピール賛同者のつどいが18日、福井市内であり、元教員ら約90人が参加した。発起人代表の竹内謙二さんは「安倍首相は日本を戦前に戻そうとしている。廢案に追い込まれた」と呼びかけた。法案を「歴代政府が積み上げてきた憲法解釈を百八十度転換し、憲法9条に違反する戦争法案」とするアピールを採択。全員が「教え子を再び戦場に送らない」と書いた紙を掲げて唱和した。

また、学者ら4人が同日会見し、23日午後2時から退職教職員ら・福井市大手2丁目

同市西公園で開く「ストップ！ 安保法制8・23県民集会」への参加を呼びかけた。詩人の稻木信夫さんは宣言した、これまでの理念

「戦後70年の節目と憲法を改めて心に刻み、国と国の問題を戦争で解決しないとした。世界に向かひ立つ国であることを求めたい」と話した。
(堀川敬部)